



2025年(令和7年) 第1号



LTMDとは、①「生活安全」(Life safety)学校・家庭など日常生活で起こる事件・事故を取り扱う。誘拐や傷害などの犯罪被害防止に関して」②「交通安全(Traffic safety)様々な交通場面における危険と安全、事故防止に関して」③「災害安全(disaster safety)地震・津波災害、火山災害、風水(雪)害等の自然災害に加え、火災や原子力災害に関して」の安全教育の三つの柱に加え、④「精神安全(Mental safety) 子どもたちが心身ともに健康で、安心して成長できる状態を目指し、ストレスや不安を軽減し、自己肯定感を高め、良好な人間関係を築ける環境を整えること)を加えた4つの安全の英語の頭文字をとったものです。これを安全教育だより題字として設定しました。安全に関する情報、学校での取り組みなどを発信していきます。また、カラー版では題字の背景は緑色になっています。これは、安全を表す色として、日本では主に緑色が用いられるところから選びました。

過去の災害を学ぶ

5月に起きた

過去にあった災害から注意すべきことを学びましょう。

大気不安定、茨城県で竜巻による死者(2012年)【災害安全 竜巻】

2012年(平成24年)5月6日午後、上空に流れ込んだ強い寒気の影響で大気の状態が非常に不安定となった関東地方で相次いで竜巻が発生しました。特に、茨城県つくば市から常総市にかけては、竜巻の規模を示す藤田スケールでF3(当時)の大規模な竜巻が通過し倒壊家屋の下敷きとなった男子中学生が死亡した。また、埼玉県と富山県でも落雷により2人が死亡したほか、家屋被害は東日本各地で合わせて1,000棟以上にのぼりました。

★「雷注意報」が発表された時や、天気予報で「雷を伴う」や「竜巻などの激しい突風」という直接的な注意喚起があったら竜巻発生の可能性に注意しましょう。

- ★竜巻の近づく兆候を知る →
- 雷が鳴り始め、急に冷たい風が吹いてきた。
 - 雲の底から地上に伸びる漏斗状の雲が見えた。
 - 飛散物が筒状に舞い上がるのが見え、ゴーという音がする。
 - 気圧の変化で耳がツンとするなどの異常を感じた。

★身を守る・・・避難行動

【屋内の場合】 ○一戸建ての建物の場合、なるべく1階に移動する。

○窓、雨戸、カーテンを閉めて窓際から離れる。

○竜巻の衝撃で窓ガラスが割れる場合があります。外から飛来物が入ってきたりする窓、雨戸、カーテンを閉めて窓際から離れる。また、窓のない部屋へ避難する。

○頑丈な机やテーブルの下に入り、身を小さくして頭と首を守る。

【屋外の場合】 ○突風による飛散物から身を守るため、物陰やくぼみなど飛散物の直撃を受けにくい場所に隠れ、身を小さくして頭と首を守る。

○プレハブの建物(物置や倉庫など)や樹木・電柱などは、突風にあおられて倒れる可能性もあるので近づかない。

知識として..



5月の取り組み

5月の安全に関する取り組みを紹介します。

★5月1日(木) セーフティ教室「デートDV防止啓発講座」

この講座は、小平市市民協働・男女参画推進課の取り組みとして行われています。

今回は「NPO 法人女性ネット Saya-Saya」より講師をお迎えして、1学年を対象におこないました。

新しい人間関係に慣れてくるこの時期、相手のことを考えて行動することの大切さがよくわかる内容でした。相手を大切にすることが自分を守ることにつながることを考える機会となりました。



★5月8日(木) 登校指導



小平第三中学校では毎月、月初めに登校指導を実施しています。今月は8日に行いました。

通学路となっている正門前を通る鈴木街道は、けして広い道ではなく、朝は車の往来も多いです。車両がすれ違うのもギリギリの幅です。生徒たちが事故に合わないよう、朝の挨拶を交わすことを兼ねて、道の通り方などの指導を行っています。

路側帯に設けられている白線の中を通るようにすること、広がって歩かないなどの呼びかけを行いました。

★5月8日(木) 避難訓練(火災対応訓練)

小平第三中学校では、避難訓練の年間計画を設定し、毎月1回、避難訓練を行っています。

第3回目にあたる今回は、ガイダンスとして、朝学活で避難訓練の目的や避難経路、注意事項などの確認を行いました。

午後はガイダンスで行った内容を踏まえ、避難の仕方を実践しました。ハンカチで口を押さえ避難し、点呼が完了するまで、しっかり押さえるなどまだまだしっかりとしなければいけない点を確認しました。今回の避難完了までの時間は、

5分 45秒でした。



安全指導

5月の安全指導を振り返ります。

★5月26日(月) 安全指導講和「生活安全・SNSに関わるトラブルについて」

今月の安全指導は「生活安全・SNSに関わるトラブル」についてです。昼の放送の時間を利用し担当の先生より行いました。

3年生も多くの生徒が利用している SNS。相手の立場や気持ちを考えと利用することが大切です。生徒会が作成した小平三中 SNS ルールを遵守し、適正な利用をするようにしましょう。

★生徒会 SNS ルール

小平三中SNSルール

- K** 家庭のルールを決め、困ったら相談しよう
- D** 誰も不快にならない発信をしよう
- S** 知らない人と繋がらない
- N** ネット上に個人情報を書かない
- S** 写真・動画を許可なく撮影・拡散しない

ルールとマナーを守り、楽しく安全に使いましょう！

生徒会

しっかりと
守って
いきましょう。



安全を考える

事故などに巻き込まれないためにはどうするか。

●5月にあった事件・事故・災害より…

5月1日に大阪市西成区の市立千本小学校前の市道で1日午後、小学2～3年の男女7人(7～8歳)が車にはねられ、重軽傷を負った事件が起きました。

また14日夕方には埼玉県三郷市で小学生の列に車が突っ込み、男子児童4人が軽いけがをして病院で手当を受けました。この二件の事故は下校時に起きたものです。小学生は通学路を通常通りに下校している時に巻き込まれてしまいました。

●自動車の接触事故を避けるにはどうしたらいいか？

★自分の行動を注意・注意をはらうことで事故に巻き込まれることを避けるケースが増えます。

- なるべくガードレールのある道を歩く ○ 車が近づいてきたら立ち止まってやり過ごす
- 周囲によく気を配る。警戒を忘れない。後ろからくる車にも注意を配る
- 挙動のおかしい車を見たら、安全な場所にすぐ退避する
- 歩き方を注意。友だちとふざけたり、道にひろがって歩いたりしない。

★自分が目立つ・「目立つこと」、効力のある防御策。運転者の目を引く。

視界の悪い薄暗い時間帯、雨や曇りの日などはとくに事故が起きやすい。

「目立つ」方法としては、以下のようなことがあります。

- 明るい色の服を着る ○ リフレクターを複数つける

「自分の安全を守ることは自らの行動から。」気を付けていきましょう。

